事業シート（令和9年度予算）

事業名	11100	営業費用(原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費、減価償却費他)		
担当課	水道部　上水道課	内線	2254	

予算			
会計	16	水道事業会計	
款	1	水道事業費用	
項	1	営業費用	
目			

総合計画				
重点戦略	方向性			
	ポイント			
分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	
	施策分野	(5)	上水道・下水道	

根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・水道料金収納率の向上により資金を確保する。 ・予防的な修繕等の実施により施設の延命化を図る。 ・指定管理者制度により民間の創意工夫を活用し水道サービスの向上を図る。 ・高山市水道水源保全条例に基づき水源地域を保全する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%
料金回収率	93.58%		100%以上
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.9%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		1,753,620	1,720,929	1,851,769			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　）						
一般財源		1,753,620	1,720,929	1,851,769			

新規・拡充	主な事業内容						
	指定管理委託料	528,420	522,090	554,600			
	水道施設修繕費	107,400	93,079	140,700			
	量水器取替委託	33,500	32,145	34,500			
	減価償却費	935,051	931,942	966,666			
	資産減耗費	18,023	17,117	22,226			
○	公金収納業務委託						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	実施計画額 1,717,600 増減 (d)-(c)
1,821,034			△ 30,735
1,821,034			△ 30,735

要求額	説明
557,810	
106,300	
37,100	
953,538	
21,730	
8,500	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・水道料金現年度分収納率　99.3% ・給水原価　170.73円/㎥ ・給水人口　80,047人 ・有収率　71.30% ・給配水管修繕　158件	
評価等	・水道管の老朽化に伴い、有収率は減少傾向となっている。 ・突発修繕の増加に伴い、給水原価が上昇した。 ・人口減少に伴う生活用の水需要の減少に加え、業務用途の水需要も減少したため、営業収益は前年度より減少した。R2年度以降、水道料金収入を以って水を供給する費用を賄うことができない「原価割れ」の状況に陥っており、厳しい経営状況が続いている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・安全安心な水道水の安定供給に向けて、効率的な漏水調査や管路修繕により有収率の向上に努める。 ・公営企業として収入を確保し受益者負担の公平性も確保する観点から、できる限りの徴収努力と債権の適正管理に努める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・公金収納業務委託に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	12100　営業外費用（支払利息、消費税、雑支出、特別損失）			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	重点戦略	方向性		
					款	1	水道事業費用			ポイント		
					項	2	営業外費用		分野別	政策分野		
担当課	水道部　上水道課	内線	2254		目					施策分野		

根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還等

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.9%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		117,946	82,783	125,272			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　）						
一般財源		117,946	82,783	125,272			
新規・拡充	主な事業内容						
	企業債利息	77,071	74,736	77,922			
	消費税	40,454	7,675	47,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	増減 (d)-(c)
109,993			△ 15,279
109,993			△ 15,279

要求額	説明
83,643	
26,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還	
評価等	・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう計画的な資金調達に努め、利子負担の軽減を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	21100　原水及び浄水施設費			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
					款	1	資本的支出			ポイント				
					項	1	建設改良費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します
担当課	水道部　上水道課	内線	2254		目	1	原水及び浄水施設費			施策分野	(5)	上水道・下水道		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・取水・浄水設備の更新を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%
上水道基幹管路の耐震化率	35.6%		37%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		697,262	626,576	153,869			
特定財源	国費（　高度浄水施設等整備費国庫補助　1/4、防災・安全交付金　1/3　）	40,000	90,750	4,600			
	県費（　）						
	その他（　出資金、企業債　）	179,100	260,882	30,000			
一般財源		478,162	274,944	119,269			
新規・拡充	主な事業内容						
	浄水施設設備更新	106,000	87,412	116,000			
	配水区域再編整備（宮第1水源）	2,000	132	21,900			
	下切取水場耐震診断						
	導水管路耐震化整備	25,000	17,820	14,000			
	紫外線処理施設整備（継続費R5～R7）	504,297	462,066				
	遠方監視装置整備	58,000	57,750				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			281,000
352,523			198,654
			△ 4,600
9,000			△ 21,000
343,523			224,254

要求額	説明
320,000	
15,400	
15,100	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・片野浄水場水道施設整備 ・水道施設監視システム更新　ほか	
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化、施設のダウンサイジングを進める必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングによる施設能力の最適化を図る。 ・配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。 ・施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。 ・自然流下方式の活用など配水区域の再編に向けた検討を進める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・配水区域再編整備に必要な経費を計上 ・老朽化した機器等の更新に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	21200　配水施設拡張費			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
					款	1	資本的支出			ポイント				
					項	1	建設改良費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します
担当課	水道部　上水道課	内線	2254		目	2	配水施設拡張費			施策分野	(5)	上水道・下水道		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・配水施設の拡張整備を行う。 ・水道未給水地域解消のための助成制度に基づき、配水管整備を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%
上水道基幹管路の耐震化率	35.6%		37%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		37,163	33,491	72,254			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　）						
一般財源		37,163	33,491	72,254			
新規・拡充	主な事業内容						
	一般受託工事	26,927	26,927	25,000			
	未給水地区解消工事	3,205		10,000			
	配水区域再編整備（一宝水・一重ケ根）			35,000			
	配水管布設工事	4,868	4,868				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 53,000 増減 (d)-(c)
48,270			△ 23,984
48,270			△ 23,984

要求額	説明
25,000	
10,000	
11,200	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・一般受託工事　L=527m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる配水区域の再編や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方（担当課）	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備・改良を進める。 ・配水施設整備の実施と未給水地域の解消に努める。

☑ 維持・改善
☐ 拡大
☐ 縮小
☐ 廃止検討
☐ R7完了
☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	

☐ 維持・改善
☐ 拡大
☐ 縮小
☐ 廃止検討
☐ R8完了
☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・配水施設の拡張整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	21300　施設改良費			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
					款	1	資本的支出			ポイント				
担当課	水道部　上水道課	内線	2254		項	1	建設改良費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します
					目	3	施設改良費			施策分野	(5)	上水道・下水道		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・老朽管等の更新整備を行う。 ・基幹管路の耐震化整備を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%
上水道基幹管路の耐震化率	35.6%		37%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		615,066	449,295	517,114			
特定財源	国費（　防災・安全交付金　1/3　）	10,000	5,875				
	県費（　　）						
	その他（　企業債　）	300,000	218,218	270,000			
一般財源		305,066	225,202	247,114			
新規・拡充	主な事業内容						
	配水管基幹管路耐震化整備	111,035	111,035	12,000			
	道路改良に伴う配水管布設替	260,136	94,800	226,500			
	老朽管布設替	239,829	239,829	273,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 551,000 増減 (d)-(c)
653,984			136,870
21,200			21,200
291,000			21,000
341,784			94,670

要求額	説明
240,000	
110,000	
300,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・老朽化対策及び道路改良に伴う配水管布設替　L=1,960m ・基幹管路耐震化　L=830m ・基幹管路耐震化率　35.6%	
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 ・地理情報システム（GIS）を活用し、水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・基幹管路耐震化整備に必要な経費を計上 ・道路改良等に必要な経費を計上 ・老朽管布設替に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	21400　営業設備費、有形固定資産購入費			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画
					款	1	資本的支出			ポイント			
					項	1	建設改良費		分野別	政策分野		市長公約	Ⅲ　まちを整える 上下水道を計画的に維持します
担当課	水道部　上水道課	内線	2254		目	4.5	営業設備費・有形固定資産購入費			施策分野			

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・量水器を設置する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
上水道の有収率	71.30%		75%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7		R8			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		4,470	1,835	6,000			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　）						
一般財源		4,470	1,835	6,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	庫出量水器	4,000	1,526	4,000			
	器具購入	470	309	2,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算		実施計画額	－
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
6,200			200
6,200			200

要求額	説明
4,000	
2,200	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・水質検査機器の購入	
評価等	検査機器の更新により精度の高い検査ができるようになった。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、水の安全を確保できるよう様々な事態に対処できる体制を整える。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	